

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		030207 緊急・災害時用トイレ整備事業		担当部課	部課コード	030200	2998-9399	
事業コード		030207		危機管理課				
開始年度		平成 19 年度		終了年度	平成 29 年度			
グループ		危機管理・防災グループ						
事業の概要	事業の種類	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市地域防災計画			災害対策基本法			
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章 安心・安全	節 危機管理・防災	基本方針	災害応急対策の充実			
事業開始の背景	平成16年に発生した新潟県中越地震において、トイレ不足となり、被災者がトイレの回数を減らそうと水分を摂らない傾向が生じた。この結果としてエコミー症候群を発症した事例がクローズアップされ、災害時の避難生活においてトイレ対策が最大の課題となったものである。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	災害時のトイレ対策として、既設のマンホールを利用した仮設トイレ等の配備を促進し、身体障害者や女性等ニーズに合わせたトイレの配備に努める。また、すべての備蓄倉庫にダンボール型簡易トイレを備蓄している。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	206	基		
	マンホール型仮設トイレ、自動ラップ式トイレ備蓄等基数			平成 27 年度	206	基		
事業の具体的な内容及び実施方法								
マンホール直結タイプ、またはマンホールの脇に水洗式仮設トイレを設置し、ホースにより直接汚物を下水道に放流するタイプを備蓄する。平成26年度に防災備蓄倉庫を有する指定避難場所全てに汚物自動ラップ式トイレの配備が完了した。今後は女性に配慮したプライバシーを確保できるトイレや車椅子で利用できるトイレの配備にシフトし購入を進める。								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			13,332	251	186		
	決算(見込み含む)			13,332	255			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)			
	正規職員人件費	0.05 人	436	0.31 人	2,685			
	事業費合計			13,768	2,940			
財源内訳	一般財源			13,768	2,940	186		
国・県支出金								
その他()								
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	緊急・災害時用トイレ	備蓄数(累計)	基	139	139	139	139
		購入数	単年度購入数	基	54	0	0	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	備蓄数	備蓄数(累計)	基	目標値	206	206	206
					実績	139	0	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	67	*****	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	足腰の弱い方でも使えるように、手すりの購入を行った。							
評価	評価	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	理由	障害者や女性等ニーズに応じたトイレを配備するため。			
			<input type="checkbox"/> 終了		理由	ラップ式トイレの消耗品等の購入のため		
	方向後の	次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持					
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	防災備蓄倉庫で備蓄している便槽型トイレ(和式、洋式、障害者用)、マンホール型トイレの数を再確認し、防災備蓄倉庫に再配置する。			今年度の購入予定はないが、自動式ラップトイレは密閉をするための消耗品が必要である。そのため、継続的に消耗品の購入を実施し備蓄する必要がある。多様化するトイレ製品の保守点検の方法についても検討する。				
評価日	H28.8.19		評価者職氏名	危機管理担当 須田春男				
環境影響	有益な環境影響	5-2 安心な都市空間の整備		有害な環境影響を及ぼす原因活動	汚物の排出、悪臭		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無

「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。

「実績」を拡大図る 縮小図る